

副島喜美子さん 原作者（松伏町在住）



副島さんからのメッセージ

「念願かないまして10月3日(日)に田園ホール・エローラで、この作品が上映されることになりましたこと、心から喜んでいきます。皆さん、ぜひご覧ください。」

小児がんに冒され、15歳の若さで亡くなった少女と交わした150通もの手紙を基に、副島さんが書き下ろしたのが『育子からの手紙』という作品です。

1984年夏、副島さんは結核性股関節炎で、愛知県名古屋市内の病院に入院していました。その時、隣のベッドにいたのが、小児がんと闘う中学1年の増岡育子さん（当時13歳）でした。4人の子どもがいる副島さんは、わが子と同年代の育子さんが苦痛に耐え懸命にがんばっている姿を見て、何とか力になってあげたいと励まし合い、手紙のやり取りをするようになったそうです。

この作品が、刊行から20年を経て映画化されました。懸命にがんと闘い続けた少女の勇気を、同じ病気に苦しむ人たちに伝えたいと願いが込められています。



■問合せ／

「育子からの手紙」
制作委員会

TEL 03-3400-3800

ZOOM UP!

松伏町体育協会表彰式【5月9日】



中央公民館にて「松伏町体育協会表彰式」が行われました。平成21年度中に各スポーツ部門で活躍された選手の方々（個人が69名、団体が13団体）が、名誉ある賞を受賞されました。選手の皆さんおめでとうございます。

松伏町固定資産評価審査委員会委員の選任書交付式が行われました【6月1日】



固定資産評価審査委員会委員として、山崎恒男氏が選任されました。任期は、平成22年6月1日から平成25年5月31日までです。

学校給食センター試食会が行われました【6月2日】



松伏町学校給食センターで試食会が行われました。参加された皆さんは、日ごろ、町内小・中学校の児童・生徒が食べている給食をおいしくいただいていた。

民生・児童委員協議会で手作りの注意看板を設置しました【5月17日】



民生・児童委員協議会で町内の危険個所を調べ、児童福祉部会で手作りの注意看板を設置しました。

松伏ロータリークラブ創立10周年を記念して時計が寄贈されました【6月5日】



松伏ロータリークラブ創立10周年記念式典が、中央公民館（田園ホール・エローラ）で行われました。

創立10周年を記念して、中央公民館に時計が寄贈されました。